

8 交流ひろば事業

施策の目指す姿

0歳から就学前のお子さんを対象とした室内ひろばとして、親子がふれあえる場の提供や親子が楽しく参加できる催しや講座の開設。子どもと保護者の孤立を防ぎ、子育ての情報交換や相談ができ安心して親子で生活できるようになります。

《取組内容 (H29～H33)》

- たっち交流ひろば 火・木・土曜の11時にスポットタイムを実施。
- しらとりオープンルーム 地域交流室を開放し、仲間づくり、交流の場の提供。
- しらおりひろば 月曜から土曜の10時～16時までひろば事業を提供。

《進行管理》

区分	H29	H30	H31	H32	H33
目標		たっち登録者5,800人 利用者135,000人 オープンルーム 実施回数 24回 350組 750人 しらとりひろば 3,000組 6,500人			
実績	たっち登録者 5,670人 利用者130,429人 オープンルーム 実施回数 24回 297組 662人 しらとりひろば 2,572組 5,931人				

《平成29年度の取組に対する評価》

評価	コメント
2	○減少の一因として、平成29年10月に公立の基幹型保育で実施する地域子育て支援センターはぐ「さんぼんぎ」「きたやま」の2か所がオープンした影響が考えられる。 ○平成28年度たっち登録者数6,103人（利用者141,892人） オープンルーム実施回数は24回 414組921人参加 しらとりひろば3,366組 7,525人参加 平成29年度は28年度よりたっち、しらとりともに利用者が減少している。

評価基準

- | | |
|---------------------------------|-----------------------------|
| 0：事業に着手することができなかった。 | 2：やや変更はあったが概ね目標を達成することができた。 |
| 1：大幅な変更や遅れがあり、目標を達成することができなかった。 | 3：目標を達成することができた。 |
| | 4：目標を超える成果を得ることができた。 |

《今後の展開》

基幹型保育の地域子育て支援センターが6か所オープンするため、利用者支援地域連携会議等活用し連携を図っていく。

《その他意見等》